

大老連俳句会

5月12日、大阪市
立いきいきエッジ
グランドにて

兼題 当季雄詠

山育ち宿より卯波見て飽かず
鉢植えの青き母や反抗期
説法の和尚饒舌夏の秋
つばくらめかすめ風生む大植田
回診のナースは天使白香る
薔薇の香を乗せて風車回り居り
幼な子も少女となりし罌粟の花

辻 子紅
田平 康恵
森田かおる
松下登美子
中田百合子
中西 寿乃
日柳れい子

俳句

鶴川 定久選

蕨風や婚衣を映す大鏡
西成区萩鶴会
眞美人草触れ合う頬を赤らめて
都島区西都島老人クラブ喜多 知慧
露膏の朱にはなやぐや雨の路地
同高倉連合会
現世にかくもしなやか椿若葉
同中野連合第八
本を読む楽しみありて風光る
中央区南大江熟年クラブ藤岡 秋子
慰霊祭献花に蝶の哭き止まず
港区三先老人クラブ
葉桜の影やはらかし母老ゆる
天王寺区聖和敬友会
山吹や北に帰りに友送る
浪速区新世界恵老会
緑蔭や本のページを風の剥く
東淀川区淡路寿会
万緑や竹馬の友は下駄で来し
淀川区千歳会

渡部美江子
藤野 延子
中村 幸枝
山田 勝彦
桜井 貞子
眞鍋 良子
田中貴美枝
田中 昭子

お下髪のスデ女の石碑著我の花
淀川区三津屋三寿会
花は葉に想いは風に乗せたまま
東成区今里福寿会
巢燕の押くまじゅ口ばかり
同片江第二長寿会
老鸛や良き伴侶と巡り合ふ
同東小橋東寿会
馬鈴薯の畑一面の花盛り
同中本第三米寿会
宿り木も囁りも抱く大樫
生野区小路長生会老人クラブ
つきはぎの人生だげど風薫る
同東中川宝寿会
遊ぶ子の顔突きあす群る目高
旭区菊寿会
故郷の瀬戸を語って浅瀬汁
同南米寿会
母の日や八十路越えても母恋し
城東区成育和楽会
葉桜や校舎に響く吹奏楽
同

大塚千庸子
兵頭 八重
上嶋 利子
龜山 義久
中川 勢子
佐藤 政枝
岡島 衛
栗田 きぬ
小林サチ子
丸山 裕子
岩永登茂子

樹木医の手当の跡や老桜
城東区古市一南和老会
桐の花夜明の色を抱き寄り
同関目東第二五楽会
花好きも今は騒ぎに加はらず
同東四葉友会
窓の下若葉の世界今日も晴
同森之宮長寿会
出来ぬこと多くなりけり更衣
同生むむつみ会
葱坊主雨の匂ひを待ち惚け
鶴見区友和会
葱坊主二句飲しそに力み寄り
同今津第四友友クラブ
物忘れしながら生きて夏に入る
阿倍野区晴寿会
故郷を乗せて笛届けけり
住之江区新北島つくし会小寺 榮子
ケーブルにすれば良かった五月間
同
マフソンの子等の吐く息椿若葉
住之江区墨江中二寿会
真夜中の月に空き夏来る
同清水丘喜楽会
庭の風集めて揺々若葉
東住吉区桑津北長寿会
古都しるのび奈良町巡る白靴
同今川菊寿会北川 三橋 忠広
亀鳴くを聞いても見たく耳洗ふ
平野区加美寿会
風光る白き風車のゆるやかに
同第二南寿クラブ
饒舌も女のあかし初おろす
同平野南老会
聖五月嬰のこぶしの来らごみ会
同喜連東第五老人クラブ堀川 和子
幟立て男になれと祝ひけり
同平野南連合会

矢倉 眞子
矢田 智子
奥野 一公
柴原 梅子
石岡トキエ
町田 富美
高田 敏雄
村田 敏子
中野 節子
高橋 剛
斉藤 政憲
木村 久子
三橋 忠広
白井 和子
神下 きよ
竹内 澄子
綿谷 弘子

亡き夫の写真に「やつと貰いました地上デジタ
ル薄型テレビを」
城東区諏訪仲良会 山中 道子
八重山のホテルでライブ三線とギターとト
ク楽しき夕べ
同野江みのり会 増本美智子
短歌会選するなどよくばらず心の張りつ投稿
つつける
旭区長命クラブ 乾 壽美子
ばあさんの車椅子押す嫁婿に胸こみ上げる春日
参道
同大宮千歳会 西川 明子
川べりの葉風の下を夫偲びひとり言いてそ
ろに歩く
同福寿会 原田 サチ
小春日の園にて「かこめ」する児等の輪に幼き
日の吾を重ねぬ
同万寿会 後藤 幸子
どこなく京の風情ののどかなり三十石船川面
をすべる
生野区御幸森連合 富田美穂子
誕生日卒寿迎える祝い膳我が好みの蟹つくし
なり
同第二長楽会 菊井登代子
この一戦こそ子が勝たしてくれたとの小笠原氏
の太き一声
同弥栄クラブ 斉藤 尚子
東塔の特別存続納めし者集いて東塔内陣に入る
永 博行
母と子の共助会の記念品万歩計つけて神崎川へ
足立キミフ
在りし日の君を偲びて涙する最後の言葉胸に残
りて
同淡路寿会 文字 明子
あちこちと稱みはあれどヨッコジョと歩ける
幸せ卒寿を生きて
同淡路寿会 奥田 常子
くぐもれる蛙の声の聞こえくるみ寺に兄の通夜
の鉦打つ
淀川区三寿会 山崎 洋子
ナツメロに若き日の頃語りつつもみちマークの
ドライブ楽し
西淀川区大野百鳥寿クラブ
三好 良子
理療士の厚き手のひらは孫に似るとりハシリ励
む今日の幸せ
大正区泉尾長寿会 長田 和子
新学期行つて来ますと孫の声早や自転車ペタ
ル踏み行く
港区恒楽クラブ 坂本 京子
神妙にお経をあげてその後でよろこび苦情に天
に告げおり
同南市同寿成会 西村千恵子
広重の「鈴鹿の宿」をそのままに傘を斜めに人
ら急ぎ行く
同弁天寿クラブ 上山 雅由
曾孫の生れた初の雛祭この子の世代は如何な社
会に
同市同明老会 杉原 麻子
ぐずぐずと雷のころより不順なるこの春先よ普
天間は如何に
西区九条北三寿会 貴島 敬子
大空を夫と二人で仰き見る生きる喜び沸々とし
て
中央区集英東寿会 一海 孝子
近年の残酷極まる犯罪は十年前は耳にせざりし
此花区西九条長寿会 栗津美代子
屋下がりお茶を頂き語り合はる友の苦難を今更
に知る
同高見白寿会 小川恵美子
退院の妻いそいそと手料理し彩あざやかな木の
芽和盛る
都島区北寿会 長岡喜与吉
桜散り季節はめぐる新緑の若葉に種々の花色添
えて
北区青春寿会 田中喜恵子
散策の池のまわりは新緑に春色澄みたるつく
すを聞く
同 西岡富美江

川柳

吉川 哲矢選

その時はその時先ずはバスに乗る
生野区親生会 小泉ひさ乃
そこに産んで下さりありがとう
福島区開寿会 佐喜眞光子
やがて来る子離れ軽い母になる
住之江区加賀屋福寿会 辻部さと子
晩学へ温故知新の汗を流す
平野区加美寿会 廣田 稔
多忙から解き放されてしよける
住之江区浜口長寿会 藤木 康司
感動した故郷に咲いた石路の花
同粉浜西盛年クラブ 永田照三郎
春の雷ふと想い出が駆け出る
淀川区新高新老クラブ 平田 晴子
聞き慣れぬ言葉行き交う介護棟
同旭会 友永 二郎
坪庭の花をそれぞれに春が来る
東淀川区井高野連合第 老人会
波長あう友と旅して靴が鳴る
同 安部 勝子
さくら散り風にまかせて何処へ行く
同 宇野 玉枝
五月晴待ってたように鯉のぼり
同井高野連合第三老人会岡崎 和子
母さんの愚痴聞きながら大欠伸
同井高野連合第六老人会首成くに子
あれそれだけで通じる夫婦仲
同日之出友愛クラブ 高井 宇一
八十路往く薄水の上ぼえつつ
同東井高野福寿会 天野 久子
鯉育ち腹膨らませ水遊び
同東淡路第十一長生会 悠元 幸吉
バラが咲く自然の力あてがたく
同豊里むつみ会 九星 勝子
点寿迎え輝やいた年何時だった
西淀川区姫島老人クラブ佐原 浄子

割り勘の酒割り勘のように飲む
此花区梅香長寿会 植野 保宏
散る桜コップに浮かび桜酒
同伝法喜寿会 高橋 節男
好きな人できた娘に夏まつり
同ときわ会 谷川 安昭
風をよぶレンゲ畑の鯉のぼり
同清水丘一北福寿会 楠根 敏子
初夏の風老いをやさしく誘いたす
東住吉区田辺西一延寿会高橋 正雄
膝悪い妻に歩幅を合はす道
浪速区長寿会 金田 正次
目で合図お茶を出す客出さぬ客
平野区第二松寿会 大野 泰宏
枯山水風のささやき滝の音
旭区頌徳会 近藤 正
人生も苦しさ重ね幸を知る
同北星会 白井 文子
足悪くテレビにすぎる花だより
天王寺区聖和会 植田 多喜
初曾孫武者人形にあらずり
北区北田東福寿会 村田 隆子
仕組まれた噂を持って廻る人
西本田東福寿会 小川 泰介
どないした途端堰切る溜め涙
鶴見区鶴寿会 伊藤 博仁
ブランドに見とれ値札にまた見とれ
都島区伸寿会 河野 勝二
いい朝はいいい味がするお味噌汁
中央区桃谷桃寿会 森谷 弘子
石段を下る足もと新芽避け
西成区天下茶屋天寿クラブ 小津 豊子
年金の仕分けにも慣れ妻の笑み
生野区第二長楽会 玉谷愛之助
わいわい咲いてわいわいと見る桜
同東中川宝寿会 岡島 衛
一列に一年生が通り抜け
浪速区稲荷第二福生会 楠 智恵子

文芸

短歌

大西 公哉選

孫たちの遊びに来る日早起きしテレビ見ながら
手料理つくる
平野区加美第二南寿クラブ
常よりも四圍しつけきと新緑の連休果てし夜更
けておもふ
住吉区あけぼの会 上田 邦彦
終りなき雲を歩みて半世紀今は生きがいの奥義
を伝う
同墨江東三寿会 山田 栄次
可憐なる五弁の花の咲きこぼるさらさらつつきの
ひそやかな白
同墨江中一南寿会 川崎 正徳
何のその行列渋滞大荷物あのエネルギーがも
一度欲しい
同万葉会 野口千代子
「よつしや」と叫び独りの部屋も活気付く逆転
ホームランで阪神勝てり
小田原ミツ
薫風に緑日毎に濃くなりて渾きもの干し深呼吸
する
東住吉区南福寿会 小林 英子
縫ひ上げしストロフのカバーを何時使ふ彼岸過
きても花冷え続く
住之江区福寿会 中尾 信子
道端で冗談や愚痴携帯に所構わぬ世の変わり様
同 箕野美代子

「かたちのちから」高度成長期の日本の美術
を大発見！
舞洲の魅力大発見！
天王寺動物園サマースクール先どり体験！
いっしょにやりまひょ！路上喫煙マナー向上

大阪市広報ラジオ番組

馬場章夫の〈新〉大阪大発見
毎日放送ラジオ (1179KHz)
毎週日曜日 午前8時～8時30分
まち歩きの人々、馬場章夫さんが現場取材を交え
大阪のまちをレポート！

6月6日 「かたちのちから」高度成長期の日本の美術
を大発見！
6月13日 舞洲の魅力大発見！
6月20日 天王寺動物園サマースクール先どり体験！
6月27日 いっしょにやりまひょ！路上喫煙マナー向上

JAバンク大阪(JA/信連)

http://www.jabankosaka.or.jp/ja

話せる。頼れる。生活バンク。

江戸時代から河内地方に綿づく
りの伝統があったこともあり、大正
時代、昭和初期にかけて大阪は東
洋のマンチエスターと呼ばれるほ
ど綿業が発達し、当時の大阪経済を
支える柱となっていました。イギリ
スやアメリカを抑え、綿製品の輸出
高が世界第一位となったのもこの頃
です。さらなる綿業の発展を願って、
昭和7年に開設した綿業会館には隆
盛をきわめた綿業界の面影が色濃
く残り、現在では、国の重要文化財に
指定されています。

綿業会館は、赤褐色のタイル張り、シ
ンパルな外観ですが、建設当初から国内外の要
人を招く国際会議の場として使用すること
を想定し、各部屋に欧米諸国の建築様式に
よる豪華な装飾が施されています。また、そ
のデザイン性に加え、大阪大空襲を受けてな
おほとんど無傷であったという優れた耐久
性も特筆すべき点です。
建築には150万円(現在の75億円に相当)
の寄附金などが使われ、同じ頃に再建され
た大阪城の天守閣に投じられた費用が47万
円であったことから、大阪における綿業の
好況ぶりをうかがい知ることができます。
会館の利用は「日本綿業倶楽部」の会員に
限られていますが、毎月第4土曜日は一般公
開が行われ、バラエティに富んだ華麗な内装
を間近に見ることができます(有料要予約)。

日没後は三休橋筋沿いにガス灯が灯ります

デザイン性と耐久性を
備えた近代建築

JAは大阪とともに歩み、信頼バンクです

年金のお受け取りはJAで

大阪府全域をカバーする JAのネットワーク

●JA大阪市 TEL.06-6793-8701 ●JA大阪中河内 TEL.072-924-6647 ●JAいずみの TEL.072-439-2386 ●JAたかつき TEL.072-671-5421
●JA北河内 TEL.072-844-1353 ●JAグリーン大阪 TEL.072-967-1139 ●JA大阪泉州 TEL.072-468-2633 ●JA北大阪 TEL.06-6877-5145
●JA九個荘 TEL.072-828-4441 ●JA大阪南 TEL.0721-25-5523 ●JA大阪北部 TEL.072-725-0752
●JA大阪東部 TEL.072-878-1231 ●JA堺市 TEL.072-278-3500 ●JA茨木市 TEL.072-627-7763

JAは農協の愛称です。

書

坐忘破月眠重臥石
松岡 澄子
都島区高五相生クラブ
慈意妙大露
佐々井平三郎
同中野連合
弦歌酒譚
浜田 舜子
同高倉緑友クラブ
松月梅系心
森岡 娘子
西淀川道頓堀二一ボイチェウ会
樂志一家春
村田 幸枝
淀川区東三國千歳会
華麗櫻花如貴妃
岡田 操
同塚本老人クラブ
以詩鳴天下
健二
東淀川区西淡路日之出友愛クラブ
江城如画幅
東 代志美
東淀川区井高野連合
あふたの優いふふふふが
周囲の人あふふふふふ
田中 松子
同第五老松会
不慕榮利
森下 吉治
平野区第三加美寿会
人生都是夢
吉田 順子
同第五老松会
無物中無尽蔵
高橋 正雄
東住吉区田辺西一延寿会
春風吹雪ふりふりふり
上嶋 利子
東成区片江第一長寿会
浩歌待明月
織部 和彦
西成区天下茶屋寿クラブ
南枝暖待雪
寺井 隆
同千本千寿会
初志貫徹
岡島 衛
生野区東中川宝寿会